

年間授業計画

町田工科高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 芸術 科目 音楽 I

教科： 芸術 科目： 音楽 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者： (1～5 組： 森上慶

使用教科書： (Mousal (教育芸術社)

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解する

【思考力、判断力、表現力等】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら。知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表現するか、音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴いたりする。

【学びに向かう力、人間性等】主体的・協働的に表現及び鑑賞の活動に取り組もうとすること。

科目 音楽 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽を形づくっている要素そのものや要素同士の関わり方及び音楽全体がどのように成り立っているかなど、音や要素の表れ方や関係性、音楽の構成や展開の有様など。	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成などのから、その題材の学習内容を踏まえて適切に選択して置き換える。	題材の学習に粘り強く取り組んだり、自らの学習を調整しようとする意思を持つ。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
1 学 期	表現・歌唱 謡曲の発声の特徴を生かして豊かな響きで歌う	言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりを理解し、表現を工夫しながら歌う。	○				行動観察 発表 ノートまとめ・提出	○	○	○	4
	鑑賞 感情を音楽で表現する方法を比較しながら音楽や映像の良さや美しさを味わう	音楽や物語の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解し、音楽表現の共通や固有性について考えながら音楽や映像の良さや美しさを味わう。				○	行動観察 ノートまとめ・提出	○	○	○	6
	表現・器楽 奏法による音色の違いを生かしてギターを演奏してみる	曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫しながら演奏する		○			行動観察 発表 ノートまとめ・提出	○	○	○	12
	映像鑑賞 物語の特徴とそれに関わる知識を得たり生かしたりしながら。映像と音楽の良さや美しさを自ら味わって鑑賞する（聴く・観る）	音楽や映像の関係性、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。				○	行動観察 ノートまとめ・提出	○	○	○	2
2 学 期	表現・歌唱 謡曲の発声の特徴を生かして豊かな響きで歌う	言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりを理解し、表現を工夫しながら歌う。	○				行動観察 発表 ノートまとめ・提出	○	○	○	10
	表現・器楽 奏法による音色の違いを生かして三線を演奏してみる	曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫しながら演奏する		○		○	行動観察 発表 ノートまとめ・提出	○	○	○	16
	表現・歌唱 謡曲の発声の特徴を生かして豊かな響きで歌う	言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりを理解し、表現を工夫しながら歌う。	○				行動観察 発表 ノートまとめ・提出	○	○	○	10

3 学期	表現・器楽 キーボードで色々な音色の違いを感じて演奏してみる	曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫しながら演奏する	○		行動観察 発表 ノートまとめ・提出	○	○	○	10
									合計
									70